



生駒市立上中学校

校長室だより

第 5 号

平成30年10月19日

体育大会

～勝ち負けをこえた

仲間とのつながり～



開会式の様子

6日に開催した体育大会は、競技の途中で雨が降り、悪天候にもかかわらず、精一杯競技をしてくださいました。しかし、雨が強く降り、途中で中止したため9日に延期しての開催となりました。

体育大会のための準備や当日の役割を果たしてくれた生徒の皆さん、来賓受付や駐車場係をしていただいた育友会役員の皆様、そして生徒たちに温かい声援を送っていただいた、ご来賓、保護者、地域の皆さん、本当にありがとうございました。こうして多くの人たちの支えによって体育大会ができたことに感謝します。

体育大会では、皆さんが学級の仲間と力を合わせ競技している姿や生徒席から、学級の仲間に声援を送っている姿に感動しました。特に学級全員で力を合わせる「綱引き」、「学年種目」、「学級対抗全員リレー」は見ごたえがありました。

学級の仲間意識を高める

「綱引き」で仲間と声をかけあい、心を合わせて力いっぱい綱を引く姿。「学級対抗全員リレー」でバトンにみんなの思いをつないで全力で走る姿。「学年種目」で周りの人と息を合わせて競技する姿。そんな皆さんの姿を見ていると、学級にチームワークが生まれ、



人と人がつながっていると感じました。体育大会には勝ち負けが伴いますが、そこには勝ち負けをこえた学級の仲間とのつながりがあったはずです。体力や運動能力には個人差があります。得意・不得意もあるでしょう。そこをみんなでカバーしあうことが大切なのです。

体育大会では、学級みんなで同じ目標に向かって力を合わせました。体育大会が終わった今、今度は学級で「誰もが楽しく過ごせる」ことを目標にみんなで力を合わせ、互いにカバーしあい、支えあい、助け合って、仲間意識をさらに高めてほしいと思います。

働く人から学ぶ「職場体験」

来週の水曜日から3日間、2年生は「職場体験」を行います。実際の仕事を体験して、その仕事の専門家・プロから働くことや生きることを学び、今後の進路や生き方を考える機会にしてほしいと思います。仕事をするということは、うれしいこともつらいこともあるけれど、自分が「自信と誇り」を持って生きていくことではないかと思えます。

自分の進路を考える



3年生は、いよいよ自分の進路について具体的に考えていく時期になってきました。これからの進路選択がすぐに将来の仕事に結びつかないかも知れませんが、少なくとも将来を見すえて進路を考える必要があります。

「自分の進路は自分で決める」と言われます。この意味は、家族や先生などの意見を十分に聞いた上で、最終的に自分で決めるということです。しかし、自分の進路を決めたとしても「それが自分にとって一番いい道なのか」と悩むこともあるでしょう。そんな時、周りの大人から「人生の先輩としての体験談」を聞くと進路決定のための参考になるでしょう。